



http://www.saijo-d.com

本社
〒002-8018
札幌市北区百合が原4丁目8-1

Tel.011-774-8599 Fax.011-774-8581

伊達支店
〒052-0014
伊達市舟岡町50-28

Tel.0142-22-0138 Fax.0142-22-0139

建築業許可番号 北海道知事（般7）石第14917号
一級建築士事務所 北海道知事登録（石）第4897号

事業内容／一般建築、設計・監理、店舗・住宅、設計・施工
取扱い工法／木造在来工法
商品の特徴／こだわりの自然素材を使った木の家
地産地消で住み手参加の家づくり
保証体制／住宅性能保証制度（財）住宅保証機構

取扱い坪単価

	50～60万円未満
60～70万円未満	70～80万円未満

※仕様や設備により異なりますので、お問い合わせください。

- a. キッチン壁の珪藻土タイルや、シンクタイルもセルフビルド。床のフローリングは下川町のFSC認証材、トドマツのフローリングをチョイス。
- b. 水回りの床は、あたたかなコルクタイルを天然ラテックス糊で施工。小上がり以外全ての壁、天井にチョイスした珪藻土が湿度調節してくれる。
- c. 小上がりの天井は織物クロス、壁と襖はすさ入り桜土佐和紙を無添加糊で仕上げている。
- d. 自慢の子供室はロフトベット付きの3人部屋。道南ブナのフローリングと欧州アカマツの家具・建具はエコ塗料で仕上げている。



SAIJO INTERIOR DESIGN
エ/コ/ロ/ジ-/建/築/エ/房
(有)西條インテリアデザイン

SAIJO INTERIOR DESIGN

エ/コ/ロ/ジ-/建/築/エ/房
(有)西條インテリアデザイン



外壁はガルバリウム鋼板と、道南スギの下地板をドイツ・リボスの自然塗料で仕上げたもの。
駐車スペースには、生活排水を利用したランニングコストゼロの簡易融雪槽を設置。

27坪の狭小地に建つ、 3階建て自然派住宅の実力。

札幌市
M邸
工法／木造在来工法
標準工期／120日
プラン／フリープラン



子どもたちの生活環境を変えずに住める土地を探し続け、ようやく出会った27坪弱の狭小地。将来の二世帯をも視野に入れ、敷地いっぱいを使った住みづくりは、中心にサンスペースをもつコの字型レイアウトに決定。アレギーヤアトビーをかかえる家族のテーマは、自然素材による「健康&エコロジー」。つくり手と住み手が互いに協力し、共同作業と施工に参加するセルフビルドで完成した住みは、エコスタイルの典型ともいえる。

自然素材を選び色調を決めること、家具や建具のデザインと使い勝手をいっしょに考える時間が、なによりも大切に思えたという。薬剤処理されていない4寸角の若手産クリの土台と、道産トドマツの柱梁材の骨組に、セルフスファイバーの天然系断熱材を充填。外壁は道南スギの下見板とガルバリウム鋼板でお化粧し、オリジナル木製断熱ドアの赤がおしゃれなポイントになった。

インテリアには、下川町FSC認証材のトドマツと道南産ブナのフローリング、若手産アカマツの天井羽目板、造作家具や建具の欧州アカマツなどを採用し、すべて無垢の天然木で色調を統一している。オナーには、木部の自然塗料塗りから壁や天井の珪藻土塗り、最後はキッチン壁の珪藻土タイル張りまで、セルフビルドに挑戦してもらった。知らずに使われている薬剤処理や接着剤、疑わしき化学物質を含む材料を限りなく排除することは、西條インテリアの住みづくりの基本でもあるのだ。

土地探しから完成まで2年以上の時間をかけ、その間に自然素材のセミナー、自然派住宅の見学会、珪藻土の施工体験会などへも積極的に参加。食品や生活雑貨にもリスクの少ないアイテムを選び、健康的なライフスタイルを実践する家族にふさわしい自然派住宅は、まさに口ハスな家と呼ぶにふさわしい。



資料請求番号
ハガキで資料を
取り寄せられます。